

第36回ITER 機構職員募集説明会でのQ&A

1 日時： 2010年2月10日 14:00－17:30

2 場所：

ホテル青森（青森市）青森県エネルギーフェスタのITER・BA展示コーナー

3 参加数： 約 20 名

4 説明概要

青森県エネルギーフェスタ2010(於 ホテル青森)のITER・BA展示エリアにおいて、来訪者に資料を配付し、ITER 機構職員募集の説明を実施した。(ITER計画管理G 大原、杉本)

5 主なQ&A

Q1:ITER機構はどんな組織なのでしょうか？

日本、欧州、米国、露国、中国、韓国、インドが加盟する国際条約(イーター協定)に基づいて、核融合実験炉であるイーターを国際協力で建設・運転するための国際機関です。ITER機構の長は、機構長と呼ばれ、池田要氏が就任しています。ITER機構の職員は、専門職員と支援職員からなり、その総数は本年1月現在445名です。

Q2:どのような人が、応募できるのでしょうか？

ITER機構は、必要な人材を加盟国から適宜、募集しています。この際、必要な要件を、ジョブディスクリプションに記載し、公開します。その要件を満たす必要があります。応募者は、イーター協定加盟国の国籍(日本国籍)をお持ちの方に限られます。そして、何よりITER機構で働いてみたいとの意欲が必要と思います。

ITER機構職員公募の詳しい内容は、原子力機構のホームページをご覧ください。

ITER機構職員公募のHP:

http://www.naka.jaea.go.jp/ITER/recruit/boshu_midashi1.html



ITER・BA展示エリアの様子